

信号変換基板

取扱説明書

接点 → RS232C (ステータスランプ対応)
エイキ液晶 V P LC-XE10D用

(有) ロジックス

857-0055

長崎県佐世保市湊町2-15
電話 : 0956-25-3963
FAX : 0956-25-3964

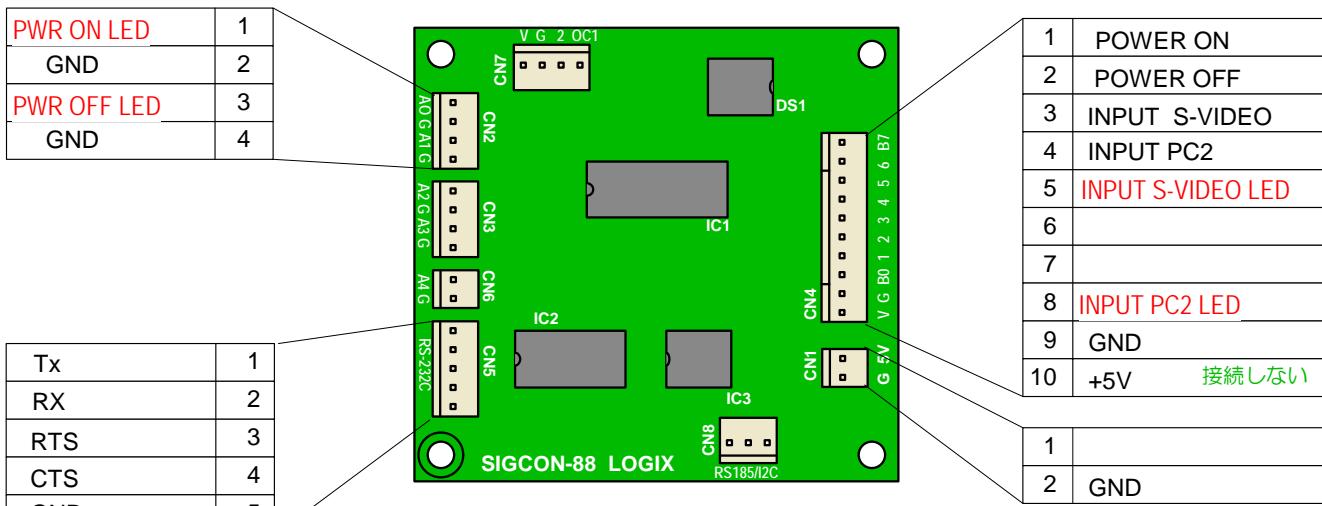
E-mail : logix@lgx.co.jp
WebPage : www.lgx.co.jp

この変換基板は基板上の1チップマイコンのプログラムを調整することで、その機能を実現しています。

入出力の仕様は下記のとおりです。電源、および信号の極性には十分注意して配線してください。

注意点として、接点入力の信号線の長さは1M以内（できるだけ短く）、RS-232C信号は15M以内で使用してください。この長さは使用する環境により、左右されます。

LED出力電流は基板上で約1.5ミリアンペアになるよう制限しています。



CN1 : 電源入力 安定化されたDC 5Vを入力します
(消費電力 : 50mA以下)

電源ボタンの点滅について

- スタートアップ時 PWR ON LEDが点滅
- クーリング時 PWR OFF LEDが点滅
- パワーセーブ時 PWR ON LED、PWR OFF LED両方が点滅します。

CN2 : POWER LED 出力

PWR ON LED	1
GND	2
PWR OFF LED	3
GND	4

CN4 : RS-232C入力

Tx	1
Rx	2
RTS	3
CTS	4
GND	5

LC-XE10D RS-232Cコネクタ

1	Rx
6	Tx
5	CTS
4	
7	
8	

CN5 : パラレルコントロール入力

1	POWER ON
2	POWER OFF
3	INPUT S-VIDEO
4	INPUT PC2
5	INPUT S-VIDEO LED
6	
7	
8	INPUT PC2 LED
9	GND
10	+5V 接続しない

これらの端子をGNDに接続すると、該当するコマンドが出力されます。
この信号はグラウンドにショートした瞬間、出力されます。同時に複数選択することは禁止です。

* S-VIDEO入力は本体メニューの入力設定でVIDEO入力の中から選択しておきます。